

## シグマ特別専門委員会特別幹事会議事録

日時：1974年3月15日（金） 13時30分～16時

場所：原研東海研 研究2棟227号室

出席者：久武和夫，中嶋龍三，西村和明，五十嵐信一，更田豊治郎

議題：シグマ特別専門委員会 主査および性格問題提案の作成

議事：委員会の歴史的経過のレビューから始めて，委員会の在り方について討議した結果，基本的な考え方では意見の一致が得られ，下記の提案を行なうこととした。

提案1) 主査の人選は投票による委員の互選結果を企画委員会に推薦することによるものとする。選挙は全委員数の $\frac{2}{3}$ 以上の出席をもって成立するものとし，単記投票により一名が総投票の過半数を得るまで，得票小計が過半数となるまでの上位得票者について再投票を行なう。開票は小委員会で行ない，再投票に必要でない下位得票者名は公表しない。

学会の内規第8号に準じて，上記選挙は2年毎に行ない，重任を妨げない。

2) 幹事は主査が指名して委員会の承認を求める。

3) 副主査を選挙もしくは主査の指名によって置くか否かを検討する。

4) 本委員会における「委員会の在り方についての討議」は主査が決った上で行なうのが適当である。

従って，当特別幹事会での討論内容をここで報告することはしない。

以上